

夢を追いかけて、inニューヨーク

村田 起代子 (小81期)

私は追手門学院小学校81期卒業生の村田起代子です。六年間の学校生活で培った教育理念、在学中の私立小学校連合会水泳大会での優勝で心身共に鍛えられ、自分の人生に大きな影響を受け現在もその事が私の財産となっております。

社会人となってからは関西で音楽学校を立ち上げ多くの卒業生を送り出し、その後1989年に生活の拠点をニューヨークに移し1996年に会社を設立、29年間音楽プロデューサーとして様々なアーティストのマネージメント、コンサートのプロデュースなどを手がけてきました。特に印象深いアーティストとしては、ジャズピアニストのハンク・ジョーンズを10年間パーソ



2008年5月23日にジュリアード音楽大学より「音楽名誉博士号」を授与されたハンクジョーンズ氏



ロン・カーター氏

ナルマネージャーとして91歳で亡くなるまで支えました。また、ベーシストのロン・カーターのマネージャー歴は今年で25年目を迎え、毎年2回は共に来日しております。本年も7月と12月に来日いたします。

さらに、毎年恒例の公演として、コロンビア大学中世日本研究所所長、同大学名誉教授のバーバラ・ルーシュ先生が企画される和楽器の演奏会、カーネギーホールで行われるNYコーラスフェスティバル、過去には加山雄三カーネギー公演、森山良子全米ツアーのプロデュース、最近では2016年にカーネギーで行われた市川海老蔵グランドジャパンシアターに関わらせていただきました。

私がここまで頑張れたのは追手門学院で培われた教育が軸となっており大変感謝しております。



コロンビア大学中世日本研究所・日本文化戦略研究所 設立50周年記念和楽器演奏会

四国八十八ヶ所霊場 歩き遍路

小曾根 真喜雄

(高[茨木]26期)

人様の人情やつながりが心に滲みる遍路道

在学中は勉学には勤まず応援団での活動、個人的には一人旅ばかりしていた記憶が残っていますが追手門の校風は私にとって上品すぎず下品すぎず居心地のよいものでした。現在は小さな会社を営んでいます。在学中に「自己」を教わった経験が今の礎になっていると思っています。12年ほど前に仕事で初めて高野山に取材に出向く機会があり弘法大師「空海」に触れました。その2週間後の週末に旅好きな私は四国八十八ヶ所霊場1番札所「霊山寺(りょうぜんじ)」に車で赴き、その後数回に分けて八十八ヶ寺を車にて巡拝し結願しました。車で巡拝しているうちに歩いて巡礼されている方を見かけ私も歩いてみようと思ったのが



きっかけで現在、車遍路2回、歩き遍路11回目、計13回目を巡礼中です。今ではすっかりお四国病にかかってしまいました。

私はまだ現役ですので週末、連休ごとに四国へ出向き、一周約1,200Kmを40日、約1年かけて歩かせていただいています。

現在は四国八十八ヶ所霊場会公認の権大先達として初めて歩かれる方々のお世話や お接待など追手門で養った人と人のつながりを大切に年を重ねていきたいと思っています。

四国お遍路にご興味のある方がいらっしゃいましたら小生発行のハンドブック「初めての歩き遍路」をお接待(無料・非売品)にてお譲りしています。ご購入の方は山桜会事務局までご連絡ください。

おもな内容: お寺参り作法・お遍路の豆知識・お遍路用具のご紹介・八十八ヶ寺お遍路参考地図・お遍路道標高・距離参考図・お遍路道情報・善根宿・通夜堂・野宿・お接待処のご紹介など

Web上でも閲覧・ダウンロードが可能です。

<http://www.san-yo.co.jp/henro>

